



静岡県警察Twitter

PC・スマホから

🔍 静岡県警察 または@Fuji_bouhan 検索

主な掲載情報

- 身近な犯罪発生速報
- 特殊詐欺等の発生状況
- 不審電話（サギ電話）入電状況
- 子どもの安全情報 etc



女性防犯テキスト

自分にできる防犯対策を知っておきましょう！
 ちょっとした心掛けが、あなたを犯罪から守ります。

静岡県内の身近な犯罪、特殊詐欺、不審者や交通事故などの各種情報をマップで表示！
 防犯ブザー、ちかん対策機能も搭載！
 さあ、あなたも安全・安心を持ち歩こう！

いませぐダウンロード！ **どこでもポリス**

※静岡県警察Twitter、どこでもポリスに関するお問い合わせは静岡県警察本部(054-271-0110)まで

女性に対する不審者情報や最新の犯罪情報がチェックできるから、今すぐ登録（フォロー）にゃ！

地域から始めよう！



しずおか防犯まちづくり

お問い合わせ

静岡県暮らし交通安全課 **しずおか防犯** 検索

TEL 054-221-3714/FAX 054-221-5516
<http://www.pref.shizuoka.jp/kenmin/km-110a/>



静岡県・静岡県警察



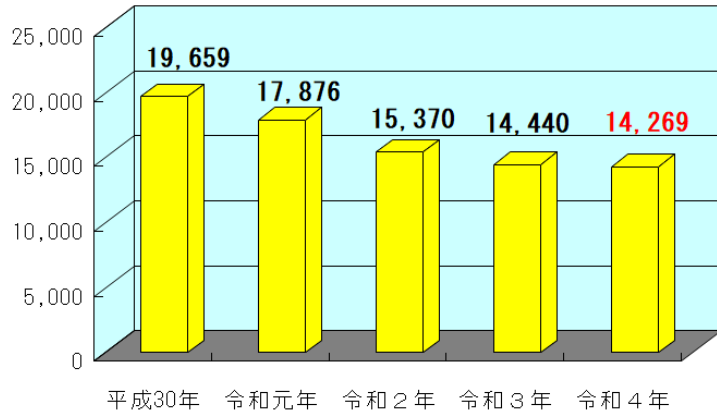
静岡県 の 犯罪情勢

静岡県内の犯罪件数は、平成15年から令和4年まで20年連続で減少しています。また、女性に対する不審者情報等は例年500件を超えていましたが、令和4年は400件を下回りました。

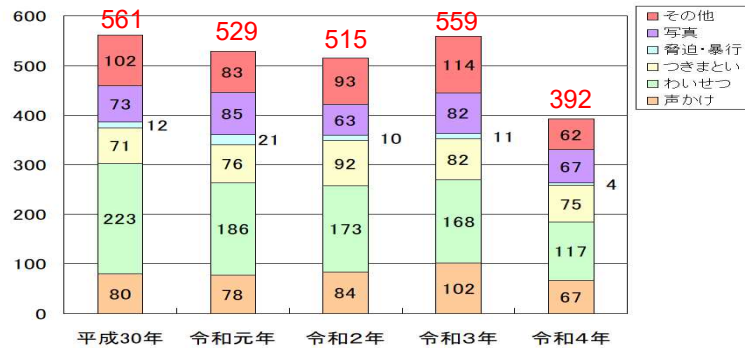
被害に遭わないよう、このテキストを参考にして欲しいニャ！！



刑法犯認知件数



女性に対する不審者情報等(女性=19歳以上の女性)



令和4年は、400件を下回ったけど、まだまだ油断はできないニャ！！



インターネットでの注意点

①裸の写真を他人に送ったり、個人情報をSNSにアップしたりしない。

一度インターネット上に出た情報は、ほぼ消すことはできません。裸の写真などは、絶対に人に送ってはいけません。



②怪しいサイトでは買い物をしない。

ブランド品が安いからと、いつもは利用しないサイトから買い物をして、偽物が届く被害も発生しています。初めてのサイトを利用する際は、信用できるか確認してから利用しましょう。



ひとり暮らしの注意点

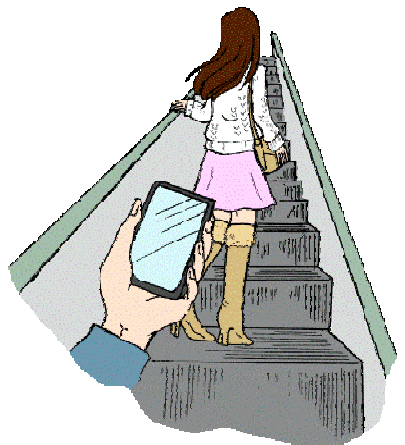
④カバンは道路とは逆側に掛ける(持つ)

道路とは逆側にカバンを持つことで、ひったくり被害に遭いにくくなります。たすき掛けにするのも有効です。



⑤エスカレーターや階段では盗撮に注意

商業施設や、駅のエスカレーターで、盗撮被害が発生しています。周囲に目を配り、カバンで守るなど、スカート内を撮られないように、注意しましょう。



①短時間の外出でも必ずカギを掛ける。

ゴミを出しに行くときや、近所のコンビニへ出かけるときも、必ずカギを掛けましょう。



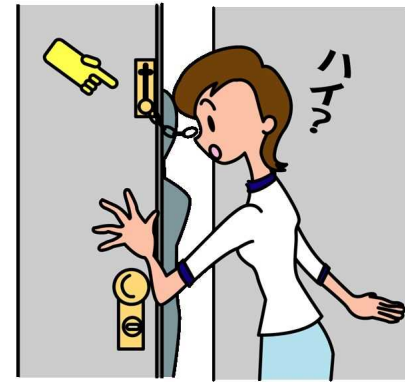
②家に入る前に周りを確認する。

家に入る際に、押し込まれて被害に遭っているケースがあります。家に入る前に、周りの安全を確認しましょう。ひとり暮らしだと知られないように「ただいま」と言って中に入りましょう。



③来訪者が来た際の確認

まずは、インターホンモニターやドアスコープで確認するか、ドアチェーン(ガード)をしたまま、相手を確認してからドアを開けましょう。



・令和4年には、女性に対して392件の不審者情報(声かけ、つきまとい、写真撮影等)が寄せられています。

・午後6時～午後9時の時間帯における発生が多く、約3割を占めています。

・発生場所の約半分が道路上です。道路を歩くときは特に気をつけてください。



路上等での注意点

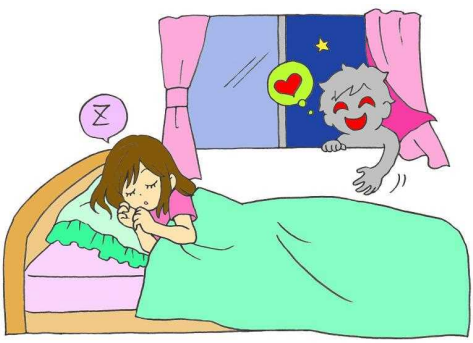
④下着類は、室内又は外から見えにくい場所に干す。

犯人は、2階以上のベランダでも、下着類を盗みに上がってきます。



⑤寝るときは、暑くても窓を開けない。

犯人は、2階以上でも、開いている窓から侵入してきます。エアコンや扇風機を使いましょう。



①夜の1人歩きは極力しない。

できる限り、2人以上で歩きましょう。街灯の無い暗い通りや、周りから見えにくい場所を避けて歩きましょう。



②帰宅が遅いときの注意点

仕事や部活で遅くなり、1人で帰らなければならない場合は、家族等に迎えに来てもらったり、タクシーを利用したりしましょう。いざというときのため、通勤・通学時はスニーカーのような、走りやすい靴を履きましょう。防犯ブザーも効果的なので持ち歩きましょう。



「少しの間だから。」「2階だから。」大丈夫ということはありません。犯人は、少しの油断や隙をつけてきます。

- ・皆さんが手間(カギを閉めたり、下着類を室内や外から見えにくいところに干す等)をかけることが、犯人にとっては大きな手間になります。
- ・被害に遭わないよう、少しでも多くの手間をかけてください。



③歩きながらスマートフォンを見ない。

歩きスマホは、注意力が散漫になるだけでなく、犯人にとっての目印にもなります。また、交通事故や転倒事故の原因にもなります。

